

## 製品別比較表

2024年4月改訂

商品名	パロキセチン錠 10mg 「TSU」	パキシル錠 10mg
会社名	鶴原製薬株式会社	
薬価	12.30 円／錠	40.90 円／錠
薬効分類名	精神神経用剤／117	
組成	1錠中パロキセチン塩酸塩水和物11.38mg(パロキセチンとして10mg)含有	
性状	帯紅白色円形のフィルムコーティング錠 識別記号：21P 直径：約6.1mm 厚さ：約2.9mm 質量：約128mg	帯紅白色円形のフィルムコーティング錠 直径：6.6mm 厚さ：3.6mm 質量：178mg
添加物	無水リン酸水素カルシウム、デンプングリコール酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、タルク、酸化チタン、三二酸化鉄、カルナウバロウ	デンプングリコール酸ナトリウム、ステアリン酸マグネシウム、リン酸水素カルシウム水和物、ヒプロメロース、マクロゴール400、ポリソルベート80、酸化チタン、三二酸化鉄
効能・効果	○うつ病・うつ状態 ○パニック障害 ○強迫性障害 ○社会不安障害 ○外傷後ストレス障害	
用法・用量	〈うつ病・うつ状態〉 通常、成人には1日1回夕食後、パロキセチンとして20～40mgを経口投与する。投与は1回10～20mgより開始し、原則として1週ごとに10mg/日ずつ増量する。なお、症状により1日40mgを超えない範囲で適宜増減する。 〈パニック障害〉 通常、成人には1日1回夕食後、パロキセチンとして30mgを経口投与する。投与は1回10mgより開始し、原則として1週ごとに10mg/日ずつ増量する。なお、症状により1日30mgを超えない範囲で適宜増減する。 〈強迫性障害〉 通常、成人には1日1回夕食後、パロキセチンとして40mgを経口投与する。投与は1回20mgより開始し、原則として1週ごとに10mg/日ずつ増量する。なお、症状により1日50mgを超えない範囲で適宜増減する。 〈社会不安障害〉 通常、成人には1日1回夕食後、パロキセチンとして20mgを経口投与する。投与は1回10mgより開始し、原則として1週ごとに10mg/日ずつ増量する。なお、症状により1日40mgを超えない範囲で適宜増減する。 〈外傷後ストレス障害〉 通常、成人には1日1回夕食後、パロキセチンとして20mgを経口投与する。投与は1回10～20mgより開始し、原則として1週ごとに10mg/日ずつ増量する。なお、症状により1日40mgを超えない範囲で適宜増減する。	
生物学的同等性 溶出挙動	パロキセチン錠10mg 「TSU」は溶出挙動に基づき、パロキセチン錠20mg 「TSU」と生物学的に同等とみなされた	